

事務事業 No./名称	<input checked="" type="checkbox"/> サービス部門 健福-55 <input type="checkbox"/> 支援部門		運営事業(後期高齢者医療事業)				
主管課	保険年金課	関連課					
分野名	健康福祉						
目標(目標値)	後期高齢者の保健の向上と福祉の増進						
人口等のデータ	データ区分	22年度	21年度	20年度	備考		
	人口	177,161人	176,669人	176,484人	・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	世帯数	78,812世帯	78,131世帯	77,430世帯			
事業の対象者数							
運営資源状況	決算値(千円)	4,115,235千円	3,768,821千円	3,541,847千円			
	(国・県)	0千円	0千円	0千円			
	(負担金等)	2,805,691千円	2,622,565千円	2,318,888千円			
	(一般財源)	1,309,544千円	1,146,256千円	1,222,959千円			
	人員配置数	3.5人	3.5人	3.5人			
	人件費(千円)	31,134千円	32,942千円	35,042千円			
	協働のパートナー	無	無	無			
事務事業運営経費	総事業費(千円)	4,146,369千円	3,801,763千円	3,576,889千円			
	市民1人当りの経費(円)	23,405円	21,519円	20,267円			
	対象者1人当りの経費(円)						
ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)	団体名						
指標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度(年度)
		目標値					
		実績値					

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。
小事業名	H22決算値	評価 適切=○、要改善=△(評価の視点を参照)	⇒ 方向性	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止
運営事業	32,112千円	①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒	■A □B □C □D □E
	事業の概要	後期高齢者医療制度の窓口事務及び保険料の徴収等に係る経費を執行する。		
広域連合納付金	4,045,750千円	①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒	□A ■B □C □D □E
	事業の概要	神奈川県後期高齢者医療広域連合に対して、市が負担すべき経費を執行する。		
保険料還付金	5,761千円	①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒	□A ■B □C □D □E
	事業の概要	後期高齢者医療保険料に係る還付金の支払いを行う。		
繰出金	31,612千円	①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒	□A ■B □C □D □E
	事業の概要			
予備費	0千円	①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒	□A ■B □C □D □E
	事業の概要			
		①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒	□A ■B □C □D □E
	事業の概要			

中事業の評価結果

事業診断(課長評価)	
H22年度の課題	保険料収納率の向上を図る。
課題解決のための取組	口座振替の推進や催告状の効果的な発行に努めた。
未解決の課題	短期証の発行など更なる収納率向上を図る。
今後の方針	短期証の発行に向けた準備を行う。
今後の方向性	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止 ⇒ A ※ <input type="checkbox"/> 事業完了 課長名 保険年金課長 相澤 昭弘

個別事業の概要

小事業名	ザイムスコード	個別事業名	22年度予算	22年度決算値	個別事業の評価結果	
運営事業	主な個別事業	1,354 診療報酬明細書点検嘱託員 2人	3,132	2,824	■適切	□見直し余地あり
		1,354 事務補助嘱託員報酬 3人	3,024	2,940	■適切	□見直し余地あり
		1,354 保険料納入通知等郵便料	10,000	6,267	■適切	□見直し余地あり
		1,354 保険料額決定通知等封入封緘業務委託	3,399	1,535	■適切	□見直し余地あり
		1,354 後期高齢者医療システム運用保守業務委託料	6,768	6,768	■適切	□見直し余地あり
		1,354 後期高齢者医療システム機器賃借料	7,876	7,876	■適切	□見直し余地あり
広域連合納付金	主な個別事業	1,358 事務費負担金(共通経費)	42,086	42,074	■適切	□見直し余地あり
		1,358 定率負担金(保険給付費)	1,298,250	1,237,403	■適切	□見直し余地あり
		1,358 保険基盤安定制度拠出金	226,025	226,025	■適切	□見直し余地あり
		1,358 保険料等負担金	2,594,287	2,540,248	■適切	□見直し余地あり
保険料還付金	主な個別事業	1,359 後期高齢者医療保険料還付金	7,500	5,761	■適切	□見直し余地あり
		1,359 後期高齢者医療保険料還付加算金	500	0	■適切	□見直し余地あり
繰出金	主な個別事業	1,360 繰出金	31,612	31,612	■適切	□見直し余地あり
予備費	主な個別事業	1,361 予備費	2,000	0	■適切	□見直し余地あり